



今回のテーマ 認知症

認知症は誰にでも起こりうるものであり、早期発見と適切な対応が重要です。この号では、認知症の基本的な知識から、予防方法、そして地域でのサポート体制について詳しくご紹介いたします。



認知症の基本的な知識

「体験全部を忘れる」「日常生活に支障がある」ときは認知症の症状かもしれません。豊田市の「これってもの忘れ?」でチェックをしてみましょう。

予防方法

健康的な食事

低栄養・糖尿病は認知症のリスクを高めます。抗酸化物質やミネラル・ビタミン摂取で予防を!

定期的な運動

ウォーキングや軽い運動を日常に取り入れることで、脳の健康を保つことができます。

社会的な活動

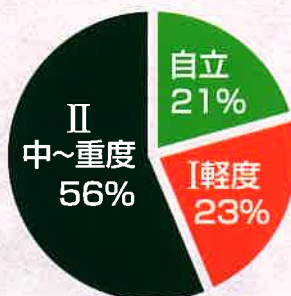
友人や家族との交流を大切に、社会的なつながりを持つことが重要です。

良質な睡眠

良質な睡眠:高齢者に必要な睡眠時間は6時間。9時間以上は認知症の発症リスクを高めます。

崇化館地区

要介護申請者952人の認知症発症状況



2023年3月時点

今年1月に施行された認知症基本法を紹介します

認知症基本法

大切な考え方

この法律は認知症の人が、安心して楽しく暮らせるようにするためのものです。

1 みんなが認知症を理解している社会

認知症について正しい知識を持ち、認知症の人を優しくサポートすることができる社会。

2 安心して暮らせる社会

認知症の人が安心して生活できるように、家や街が安全で使いやすくなっている社会。

3 助け合う社会

本人やその家族が困ったときに、周りの人たちが助け合う社会。

4 自分の意見が言える社会

誰もが自分の意見を言ったり、好きなことをしたりできる社会。このような社会を作るために、みんなが協力して認知症の人を支えることが大切です。

5 良いサービスが受けられる社会

認知症の人が必要な医療や介護のサービスを受けられる社会。



「認知症があっても働きたい!」 仕事を通じた社会参加があります。

障がい者手帳(身体・療育・精神)や障がい者福祉サービス受給者証をお持ちの方は、社会参加と自立を図る事を目的に、就労継続支援(A・B)というサービスが使えます。

特徴

- ◆個々の能力に合わせた仕事を提供し、日常生活の質の向上を目指します。
- ◆専門のスタッフが、職場での適応やスキルアップをサポートします。
- ◆安定した環境の中で、自信を持って働けるように配慮されています。
- ◆社会とのつながりを保ちながら、一人ひとりのペースで働くことができます。

就労継続支援B型事業所でノベルティを作っていました。

地域包括支援センターの情報を発信してしていくために活躍しています!

アイビス IBIS 豊田GAZA

布製品の制作や、お菓子販売



エコ
バッグ

夢フェスタ
で配布



アイビス
IBIS 豊田GAZA
豊田市喜多町1丁目140番地
TEL.0565-33-0510

けやきワークス

Tシャツプリントや印刷その他

ゴミ袋
パッケージ

介護勉強会
で配布



けやきワークス
豊田市栄町1丁目7-1
TEL.0565-33-2551

お仕事・手帳取得の
ご相談は下記まで



日常生活も自立して、体力に自信のある方は、
介護保険のデイサービスより、
生きがいにつながるかもしれませんね。

お問い合わせ

ひまわり邸地域包括支援センター

〒471-0067 豊田市栄生町5-20

TEL.0565-33-0801 (9:00~17:00)

高齢者の総合相談窓口です。介護保険の申請・その他
困ったことがあれば何でもご相談ください。

ひまわり邸

豊田市中部
給食センター隣

